



12月になり、いよいよ私立高校の出願が始まりました。いよいよ受験シーズンに突入します。3年生は目標達成のため、体調に気をつけ、勉強に取り組んでください。

また1, 2年生にも大切な情報があつたので、進路通信の一部を載せておきます。みなさんも1年後、2年後に体験することになるので、以下の進路通信(11月20日号の一部)を必ず読んでください。

〈受験時の注意事項〉



1. 時間の厳守・・・守れない原因は、以下のパターンが多いです。

【守れない原因】

- ① 友達との約束の時間に遅れたため、全ての予定が遅れた。
 - 集合時間を守るためには、スタートの時間からしっかりと守ること。
 - 約束の時間がきても友だちが来なかったら、「待たない」という約束をすることも大切!
- ② 単純に時間の感覚がなかった。
 - 試験という緊張感を保ちつつ、時間に余裕をもって家を出発すること。
 - 下記の③にもかかわるが、必ず当日出掛ける時間と同じ時間に、同じ交通手段で練習しておくことも大切!!
- ③ 試験会場へ行くのに迷ってしまった。
 - 必ず下見に行くこと。その時は受験と同じ手段で行く。(自転車、電車など)
 - **この失敗で過去に何人も生徒が受験できなかった。冬休みに必ず下見をしておくこと。**

2. 服装・・・制服の着こなしに注意。

- ① 普段の何気ない「校則違反」での着こなしで、試験会場に出掛ける人がいます。
 - 上着のボタンがはずれている。女子は、ブラウスの第一ボタンがはずれている。また、リボンをつけずにでかけてしまう。特に、保護者の方の車で試験場に向かう人は注意して下さい。車内での気持ちのまま会場に向かうことのないように。車から降りればそこは試験場です。
- ② ウィンドブレーカーの上着は着用しても、オーバースポンの着用は控えること。
 - ※ 入学試験という正式な場です。必要最低限のマナーを守りましょう。
 - ウィンドブレーカーを着用する際は、チャックをしっかりとするなど、きちんとした着こなしを心がけて下さい。
- ③ 派手な色や長すぎるマフラーの着用は避けること。
 - **服装について南中よりも厳しく指導されている学校はたくさんあります。だから、このようなものを着用して「だらしない学校」「だらしない生徒」と思われないように、絶対に着用しないでください。**

『凡事徹底』という言葉がありますが、南中の生活の中で、「あいさつをする」「授業に集中する」「家庭学習をする」「時間を守る」など、当たり前のことをしっかり行うことが大切です。そのために1, 2年生は南中での生活を大切に、自律する力(自分で気付き、考え、正しく判断し、実行する力)を高めていきましょう。

そうすれば、時間のことも制服の着こなしについても、毎日の学校生活をしっかり考えて過ごすことで、何の心配もいりません。もちろん勉強についても同じです。毎日しっかり授業に取り組み、家庭学習を継続していれば大丈夫です。



委員会発表集会 (11月29日)

生徒会スローガン「全員で笑顔」を達成するための活動方針を各委員会が考え、委員長さんが発表しました。その後の質疑応答で意見交流が行われました。「理想の南中づくり」にむけて挑戦する生徒の意欲を感じた時間でした。

また委員会だけでなく、生徒全員がそれぞれ「理想の南中づくり」にむけて生徒「全員で笑顔」になる方法を考え、少しでも挑戦してくれたら、もっともっと南中が輝く学校になると思います。だからまずは「こんな学校にしたい」「こんな学校になれば全員で笑顔になれる」と一人一人が考えることが、理想近づく一歩になります。

そして「全校音楽」のクラスルームに『みなさんが思う「理想の南中学校」はどのような学校ですか。また「理想の南中学校」にするためにどのような働きかけをしますか。』という質問がありました。みなさんが南中のことを真剣に考えてくれていることが、読んで分かりました。

これからも「理想の南中」について考え、それを実現するために、一人一人が一歩を踏み出してください。小さな一歩でも全校分集まれば大きな成果となります。

それでは、全校音楽にあったみなさんの想いを紹介します。

◎生徒会スローガンやオリジナルソングにも書かれているように笑顔でいっぱい、笑顔が耐えない、そして！世界一笑顔な中学校が私の思う理想の南中です。そのためには日頃笑顔で過ごすことが大切だと思うので、行事や委員会などの仕事も全力でやって全力で楽しむと良いと思います。

◎歌詞にもあるとおり、みんなが手と手を取り合い、協力し合って笑顔の輪を作れる温かい学校だと思いました。そのような学校にするために、男女の壁や学年の壁を壊し、絆を深めることが大事だと思います。

◎私が思う理想の南中は誰か1人のために全員が協力して行動できる学校です。全員で笑顔を達成するためには、1人残らず全校生徒全員が笑顔にならなければいけないと思います。誰か1人でも笑顔になれない人がいたら、その人のためにみんなが協力して支えてあげられるような雰囲気がある学校になってほしいです。

◎みんなが笑顔で楽しいと思えるような学校にしたいです。友達と楽しく休み時間を過ごしたり、グループでやる活動ももっと楽しくできるように協力すると楽しいと思える学校になると思います。笑顔になるためには学年の壁をなくしたり、男女の壁をなくせると良いと思います。コミュニケーションをもっと取れるように頑張りたいです。

◎みんなが進んで学校に来れる、全員で笑顔の学校。教室を盛り上げ、いざというときにはメリハリを守るクラスにしていく（うるさくなりすぎないように）。そうすれば不快な人もいないかと思う。

◎今までの生徒会の目標にあるように、「全員が笑顔」「全員で笑顔」がみんなの思う「理想の南中」が達成される瞬間なのかなと思いました。また、そのためには、一つ一つの行事を全力で取り組むことが大切だなと感じます。挨拶をしっかりするなど、全員が笑顔に向けて良いことをコツコツしていけば、笑顔のループが他の人へ、どんどんつながっていくと思います。更に、今、自分は放送メディア委員会の三年生として企画を練っています。このように、全員が笑顔になるための活動も積極的にしていきたいです。

◎僕が思う理想の南中学校像の中の一つに「群馬中が憧れる中学校」というのがあります。僕は南中生にも、その保護者の方にも、玉村中の方にも、群馬中の方にも、南中をいい方向で知ってほしいです。南中生には玉村南中に誇りを持ってほしいし、「玉中いいなー」「高崎の中学校いいなー」が一番来るのではなく、大前提として心のなかで「玉村南中が一番いいなー」と思ってもらえる中学校を理想に思います。そして、中学校にも自分にも自信を持ってほしいと思います。自信というのは素晴らしいです。自信は表情に「笑顔」として現れます。「全員で笑顔」な南中なら、自信が持てるはず。群馬中の方にも宣伝することはたくさんあります。「チーム担任制」「オリジナルソング【全員で笑顔】」「しりとりになっているキーワード、自律・つなぐ・グリット」。自分と南中学校に自信があれば、部活も楽しくなると思います。こういう好循環を目指したいです。そのためにどんな働きかけをするかですが、まず僕は生徒会に所属させてもらっています。今考えている生徒会のイベントのなかに委員会発表集会(ミニ生徒総会)でも会長がはなしていた玉中との定期戦があります。その他にも、南中の外部との交流のイベントを計画をしていたり。まずは玉村中や南中生のみんなにアピールできるかなと思います。このような大イベントのほかにも、日常から他の地域、他の中学校に興味を持ち、調べたりしたことをクラスの人に言うことでよい働きかけになるかなと思います。南中が他と違って、すごいところに気づききっかけになったらしいなと思います。